

学会開催の挨拶

第29回日本国際保健医療学会西日本地方会を佐賀大学で開催させていただくことになりました。平成23年は、佐賀大学医学部国際医療研究会の創設30周年の節目の年にあたります。そこで今回の学会のテーマを「国際保健における人材の育成」といたしました。これは、学生部会の設立の目的の一つでもあります。今回の学会では、学生や大学院生の海外における研究・教育活動や研修の発表も推進したいと考えております。

今回は、基調講演を大阪大学の中村安秀教授にお願いして、「国際保健における人材の育成」に関してご講演をいただくことになりました。引き続き、同じテーマでシンポジウムを開催し、医学教育や看護教育に関わる教員、大学院生、学生のそれぞれの立場からの発表と討論を行う予定です。

また、会長講演で、「佐賀大学における国際保健・国際看護の教育の現状と課題」について、ご紹介させていただき、大学や大学院における人材育成に関する情報交換ができれば、ありがたいと考えております。

佐賀大学では、「実践臨床医養成への問題基盤型学習の実質化」の取り組みが、文部科学省の教育GP(質の高い大学教育推進プログラム：平成20～22年度)に指定されており、このGPとの共同開催とさせていただきました。医学教育における国際交流に関する発表も予定されております。

3月の佐賀市内では、「佐賀城下ひな祭り」の観光イベントで、徴古館、佐賀市歴史民俗館（旧古賀家、旧古賀銀行など）にて、佐賀藩主鍋島家伝来のひな人形の展示が行われております。また、佐賀城、大隈重信記念館、佐野常民記念館などの観光スポットの訪問もお勧めです。

佐賀市近郊には、斉藤茂吉らの歌人の愛した古湯・熊の川温泉郷や邪馬台国があったとされる吉野ヶ里遺跡もあります。学会の翌日には、春の肥前路の散策をお勧めします。

佐賀大学に国際保健看護学分野が創設されてまだ7年目であり、歴史の浅い講座での学会の運営ということで、至らぬ点もあるかと存じますが、どうぞよろしく願いいたします。

皆様のご参加を心から歓迎いたします。

大会長 新地 浩一 (佐賀大学大学院医学系研究科 国際保健看護学分野)